

## 「神川小学校の銭太鼓伝承活動の取組」

### 1 学校名

錦江町立神川小学校

### 2 学年・人数

5・6年生（計12人）

### 3 日時・場所

#### (1) 練習の日時・場所

令和元年9月～10月

神川小学校体育館

令和元年11月6日（水）

学習発表会リハーサル

#### (2) 発表の日時・場所

令和元年11月9日（土）

神川小学校学習発表会

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

#### (1) 名称

銭太鼓（ぜにだいこ）

#### (2) 由来

約200年前から、鳥浜地区の諏訪神社秋祭りに翌年の豊作を祈願し踊り続けられてきた。

#### (3) 構成等

踊りは長さ30cmの竹筒の中に硬貨を入れ、この竹筒2本を持って座って踊る。歌は一定しないが、三味線や太鼓に合わせて踊る。

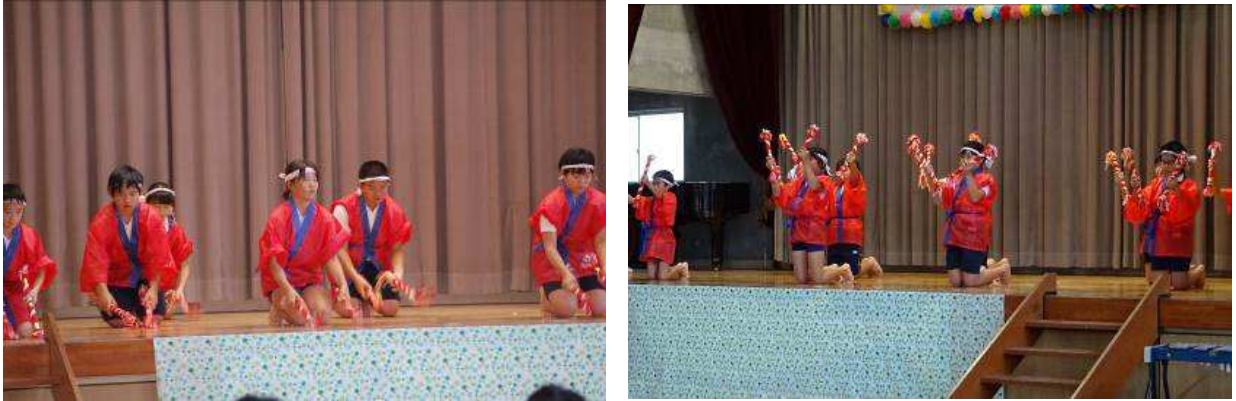
### 5 保存会や地域との連携の具体

銭太鼓を伝承している錦江町内の文化協会員が、神川小学校の5・6年生に指導及び伝承してくれている。昨年は指導に来られたが、本年度は当時5年生だった、今の6年生が5年生へ伝承する形をとった。隔年で指導するのか、地域と学校と連携をとって行っている。このことから銭太鼓が神川小学校に馴染んでいることがうかがえる。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

学校と地域、そして文化協会員との連携がしっかり取れるように連絡等をとるようにしている。児童同士の伝承（児童同士で教え合う新しい形）の流れもできている。文化協会員の方には、近すぎず遠すぎず、見守り的な形で協力をお願いするようにしている。

## 7 取組の様子（発表当日の様子）



## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### 【6年児童】

- ・ 練習はきつかったが、本番みんなで音がそろって、拍手もたくさんもらえたので気持ちがよかった。

### 【教職員】

- ・ 練習は休み時間や放課後に行った。ふるさとの郷土芸能である銭太鼓を通して、生まれ育っている地域への誇りや愛着を子どもに育みたいという神川地域の願いが根底にあるように思われる。

### 【地域の方から】

- ・ どの学年の発表もよかったですが、やはり銭太鼓がよかった。これからも伝統として続けて欲しい。
- ・ 一致団結した発表で素晴らしかったです。来年も見に来たいと思います。